(様式第１号)

共催後援名義申請書

年　　月　　日

　　　　　　　　　　殿

(申請者) 団 体 名

所 在 地

代表者名

（役職及び氏名）

(連絡先) 氏　　名

住　　所

電話番号

　次のとおり　　　　　　　　の〔共催・後援〕名義の使用を申請します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業名 |  | | |
| 事業の目的  及び申請理由 |  | | |
| 主催者等 | （主　催）　　　　　　　　　　　（共　催）  （後　援） | | |
| 事業内容 |  | | |
| 開催日時 |  | | |
| 開催場所 |  | | |
| 対象者・人数 |  | | |
| 総事業費 |  | | |
| 入場料等 |  | | |
| 事業開始時期 | 年　　　月 | 過去の共催・後援 |  |

※裏面の「記載にあたっての留意事項」をよく読んで記入してください。

〔記載にあたっての留意事項〕

１　〔共催･後援〕と表示されている箇所は、どちらか該当しないものを二重線で削除してください。

２　前回開催時のパンフレット等、団体の規約、収支決算書、役員名簿及びこれまでの活動実績がわかる資料を添付してください。

３　「事業の目的及び申請理由」欄及び「事業内容」欄には、事業を実施する目的、共催又は後援を受けようとする理由、事業内容がよくわかるように詳しく記載するとともに、関連する資料（開催要項、企画書、前年のパンフレットなど）を必ず添付してください。

４　「主催者等」欄には、主催者及び後援者について、予定のものも含め漏れなく記載してください。申請中であるなど、予定のものについては(予)と記載してください。

５　「対象者・人数」欄には、事業の対象者と参加予定人数を記載してください。

　　（例）県内小中学生200名、県内美術愛好者約1,000名など

６　「総事業費」欄には、事業にかかる経費の総額を記載するとともに、収支予算書を必ず添付してください。

７　「入場料等」欄には、前売り、当日、一般、子ども、座席指定など、すべての料金区分と金額を記載してください。

８　「事業開始時期」欄には、事業の第１回目の開催年月を記載してください。

９　「過去の共催・後援」欄には、同じ事業について過去に香川県教育委員会の共催又は後援を承認されたことがあるかどうか、ある場合にはその承認年月日を記載してください。

10　名義使用開始（事業の開催日又は第３条各号に規定する名義を使用した文書やポスターの印刷作業の開始日のいずれか早い日をいう）の１４日前までに申請してください。

　　なお、１４日前の算定に当たっては、要領に定められた形式上の要件に適合しない申請について、当該申請者に補正を求め、その結果が到達するまでに要した日数を除きます。

11　様式第１号並びに添付する資料は日本語により記載されたものとしてください。